

## 広報論 II

科目ナンバリング SOC-232  
選択 2単位

吉野 ヒロ子

### 1. 授業の概要(ねらい)

コーポレート・コミュニケーションには、広告・プロモーション・マーケティング・広報などさまざまな活動があります。この講義では他の活動も視野に入れつつ、広報論について学びます。

秋学期は、「広報論I」で単位取得していることを前提に、広報のより具体的な課題について、さまざまな事例を中心に紹介します。

### 2. 授業の到達目標

- ・「広報」の影響力や機能を、より具体的に理解する
- ・自分の生活を振り返り、マスメディア、インターネット等多角化しているメディアの影響を考える
- ・メディア・リテラシーを培い、コミュニケーションの難しさを考える

### 3. 成績評価の方法および基準

出席はレスポンスペーパー(目安として200字以上)でカウントする  
毎回LMSでミニテストを行い、累計点で成績評価を行う

### 4. 教科書・参考文献

教科書

講義内で指示

### 5. 準備学修の内容

- ・広報に関するニュースや記事を日々チェックし、蓄積すること
- ・講義で紹介した文献・事例について、調べること

### 6. その他履修上の注意事項

レスポンスペーパーのうち、興味深いものは次回講義冒頭で、個人情報は伏せて紹介させていただきます。  
教科書の購入は必須ではありません。

### 7. 授業内容

- |        |                            |
|--------|----------------------------|
| 【第1回】  | 今後の講義について                  |
| 【第2回】  | 「広報」とはなにか                  |
| 【第3回】  | 「世論」の仕組み                   |
| 【第4回】  | 広報効果測定                     |
| 【第5回】  | クロスメディア環境                  |
| 【第6回】  | 「炎上」という現象                  |
| 【第7回】  | 組織内広報                      |
| 【第8回】  | 事例:「ゆるキャラ」                 |
| 【第9回】  | 事例:「ミシュランガイド」              |
| 【第10回】 | 事例:「ハイボール・ブーム」             |
| 【第11回】 | 事例:東日本大震災における企業広報          |
| 【第12回】 | 事例:「防災・減災」と広報              |
| 【第13回】 | 事例:評判をどう取り戻すか:「トヨタ大規模リコール」 |
| 【第14回】 | 事例:国家間の広報:『戦争広告代理店』        |
| 【第15回】 | 全体の振り返り                    |